

No. 0075

ヒメオツネンタケ

*Coltriciella pusilla* (Imazeki & Kobayasi) Corner









●子実体は傘・柄があり,偏心性～片側のみに柄がつく

- 傘は径 0.7-1.5cm,扁平形,縁は鋸歯状でときに波打つ;表面は光沢があり,粘性はなく,繊維状,焦茶色～茶色～黄土色などの濃淡の環紋がある.
- 柄は 3-8×0.5-1mm,上下同径で,中実,偏心性;表面はやや凸凹し,茶色の毛羽立った繊維を密生し,基部には同様の菌糸束が見られる.
- 子実層(傘裏)は管孔状,孔の大きさ 2～3 個/mm,孔の形状は円形～長方形～多角形など不規則,柄に垂生,孔の長さ 0.5-1mm,傘と同色であるが灰色を帯びる.
- 肉は極めて薄く厚さ約 0.5mm,傘と同色,丈夫,特別な匂いはない.

採集日 2010年7月10日  
採集場所 神戸市須磨区  
採集環境 コナラ樹下のコケ上  
採集者 幸徳伸也  
同定者 幸徳伸也  
標本番号 KS0057